

サツマイモの収穫



サツマイモの収穫をしました。先月畑の草取りをしながら、ツル返しをしました。畑一面に絡み合ったツル。「せーのっ！」とみんなで力を合わせて引っ張ると、紅色のイモが顔を出し、そこから、夢中で土を掘っていました。イモのツルでリースを作りました。乾燥したら、飾り付けを楽しむ予定です。

カボチャのランタン作り



10月に入ると遊びの中でハロウィングッズを作ったり、「ランタン作りやらないの？」と昨年の経験を思い出したりする様子が見られていた子どもたち。今年も小宮様から、シンデレラカボチャをいただけることになり、みんなで取りに行きました。「うわー、つるつる。」と言いながら、間近で見る大きなカボチャにびっくり！触れたり、においを嗅いだりしながら、カボチャのランタン作りに期待が高まっていました。



ランタン作りでは、みんなで相談し、2グループに分かれて、まず顔のデザインを決めました。誰がどこのパーツを描くのか、形はどうするのか、時々、思いがすれ違うこともありましたが、気持ちに折り合いをつけながら完成図を作りました。カボチャに下書きをするときにその完成図が目前にあったほうが、描きやすいという話になると順番に完成図を見やすいように持ったり、くり抜いたカボチャが中に入ってしまう、取れなくなったときもみんなで交代しながら、引き抜こうとしたり、いろいろな方法を試したりしていました。自分たちで課題に向き合おうとしたり、友達と力を合わせたりして、思いを伝え合う姿に成長を感じています。



園だより（年長つき組）

運動会に向けて、全力で取り組んでいた子どもたち。友達と一緒に楽しみながら目的に向かって力を合わせる経験ができました。子どもたちからは『楽しかった！』という声がいまだにあがっています。そして、年長組として、自分の係の仕事に一生懸命取り組む姿も素敵でした。運動会の活動に取り組む中で様々な経験から、多くの学びや自信を得て、ハロウィンや生活発表会の活動をしている今につながっていることを感じています。生活発表会当日は、どんな姿を見せてくれるでしょうか？お楽しみに。

今月の子どもたち



さくら組さんを誘ってみんなでリレー。毎回、チーム分けや、走る順番を相談して決めます。互いに相手のチームに作戦を聞かれないようにと、園庭の端で作戦会議。最後は「がんばるぞ！おー」と掛け声で気持ちをひとつにして始めます。

毎回、作戦会議から取り組んだことで、経験が重なり、友達に意見を伝えたり、相手の意見を受け入れたりすることができるようになってきました。また作戦会議や『がんばるぞ！』の掛け声で、『勝ちたい！』と気合が入り、真剣な表情で走る姿が見られるようになり、走り終わると“はぁはぁ”と息が上がり、しばらく話せないほど必死です。一生懸命取り組む中で感じる『嬉しい』『悔しい』という気持ちが子どもたちの心を動かし成長につながっています。



『コマで遊ぼう』

大山ゴマを持ってきていただき、初めてコマ回しを体験するという子がほとんどでしたが、実際にコマ回しを見せてもらうと興味をもち、紐の巻き方から教わりました。紐が巻けるようになるまでが難しいのですが、根気よく取り組み、一人で紐が巻けるようになっていました。繰り返し取り組み、できるようになったという体験が新たなことにチャレンジしようとする意欲や自信につながると思います。



一人の幼児の「ハロウィンがやりたい。」との一言から、ハロウィンにちなんだゲーム、グッズ作りを楽しみました。ちょうど水族館を開こうとしていたので、さくら組さんをお店にきてもらうことにしました。友達と一緒に相談しながら、何を作るのか決めたり、ひらがな表を見て、文字を確認しながら看板を作ったり、さくら組さんに行って「なんて誘おうか。」と言葉を決めてから誘いに行ったりと主体的に友達と一緒に活動を進めることができるようになってきました。